

# 令和5年分 労働災害発生状況（確定値）

（労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。）

※新型コロナを除く

2024年3月31日現在

## 業種別の災害件数

号別	業種	3月	年累計		前年比
			5年	4年	
1	食料品	4	131	173	-42
	（内水産食料品）	3	70	85	-15
	繊維		2	1	+1
	衣服				
	木材・木製品		8	4	+4
	家具装備品		9	8	+1
	パルプ・紙		9	5	+4
	印刷・製本		2	5	-3
	化学	①	29	17	+12
	窯業・土石	1	6	4	+2
	鉄鋼		7	3	+4
	非鉄金属				
	金属	1	35	14	+21
	一般機械		17	14	+3
	電気機械		9	5	+4
	輸送用機械		17	13	+4
	電気ガス水道				
	その他の製造業	1	① 22	19	+3
	小計		7	② 303	285
2	鉱業		2	1	+1

号別	業種	3月	年累計		前年比
			5年	4年	
3	土木工事		15	① 21	-6
	建築工事	1	19	22	-3
	木造建築工事		7	12	-5
	その他建設工事		15	4	+11
	小計	1	56	① 59	-3
4	鉄道				
	道路旅客			2	-2
	道路貨物	3	87	① 79	+8
	小計	3	87	① 81	+6
5	陸上貨物取扱い		3	5	-2
	港湾運送			2	-2
	小計		3	7	-4
6	農業		9	14	-5
	林業		6	5	+1
	小計		15	19	-4
7	水産・畜産		4	5	-1
8	卸売業		14	14	
	小売業		54	63	-9
	社会福祉施設	2	30	57	-27
	飲食店		20	17	+3
～	ビルメンテナンス		2	2	
17	旅館等宿泊事業		3		+3
	ゴルフ場		1	3	-2
	清掃・と畜事業		12	11	+1
	※その他の事業等	1	64	57	+7
	派遣業（件数外）	1	35	49	-14
	小計	3	200	224	-24
	総合計	14	② 670	② 681	-11

※参考：（外数）当年の新型コロナ116件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは  
 8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業（14.3.1 ゴルフ場を除く） 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

## <災害の内訳>

転倒災害		3月	年累計		前年比
（業種）	（年代）		5年	4年	
製造業	～40代	1	24	20	+4
	50代		21	18	+3
	60代～		17	20	-3
商業	～40代		7	9	-2
	50代		8	9	-1
	60代～		17	20	-3
社会福祉施設	～40代		3	7	-4
	50代		2	2	
	60代～		6	11	-5
上記以外	～40代	2	20	14	+6
	50代		21	15	+6
	60代～		16	25	-9
合計	～40代	3	54	50	+4
	50代		52	44	+8
	60代～		56	76	-20
	全体	3	162	170	-8
平均休業日数 （単位：日）	～40代	70.0	37.3	26.9	+10.4
	50代		34.7	37.5	-2.8
	60代～		44.0	46.3	-2.3
	全体	70.0	38.8	38.3	+0.5

外国人労働者	3月	年累計		前年比
		5年	4年	
製造業	2	64	59	+5
建設業		5	4	+1
上記以外		6	6	
合計	2	75	69	+6

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
  - ・転倒災害の増加傾向の歯止め
  - ・外国人労働者の労働災害の減少
- などの目標を定めています。

詳しくはこちら

静岡労働局  
14次防概要

